

アジア 10 カ国、検索数から見る日本への旅行を考える時期

アジアの人々に向け、日本の観光地をプロモーションするのに
特に有効なのは「3月～8月」

東京、沖縄、台湾、香港、タイ、シンガポール、韓国のアジア 7 拠点で、SEM(検索エンジンマーケティング)サービス、インターネット広告、ソーシャルメディアなどのグローバルマーケティングを展開するアウンコンサルティング株式会社(東証マザーズ:2459、本社:東京都文京区、代表取締役:信太明、以下アウンコンサルティング)は、このたび、アジア 10 カ国を対象に、年間でどの時期に、日本が旅行先として検索されているのかを調査いたしました。

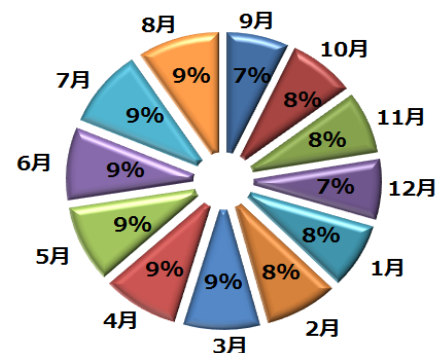
※アジア 10 カ国には国と地域を含みます。

アジア 10 カ国、検索数から見る日本への旅行を考える時期

日本政府は、東京オリンピックが開催される 2020 年までに、訪日外国人 2000 万人を目標に掲げています。また、東南アジア向けのビザ緩和もあり、今後日本により多くの外国人観光客が訪れることが予測できます。アウンコンサルティングでは、アジア 10 カ国における日本の人気観光地を基に(参照:アウンコンサルティング 2014 年 7 月 29 日リリース <https://www.auncon.co.jp/corporate/2014/0729.html>)、アジア 10 カ国において、年間でどの時期に、日本の観光地に関するキーワードが多く調べられているのか、各国の大型連休を踏まえ調査をいたしました。

■アジア各国、3月～8月に日本の観光地に関する検索数が増える傾向

日本の人気観光地と、キーワード「旅行」、「観光」、「ホテル」、「ツアー」を組み合わせ(例:北海道 旅行)、アジア 10 カ国を対象に、月間の検索数の推移を調査いたしました。各国で大型連休の時期は異なりますが、年間を通して見ると、3月～8月に、アジア各国の人々は、日本の人気観光地のホテルやツアー等を検索している傾向にあることが見えてきました。右の図は、各国の日本の人気観光地に関するキーワードの年間の合計検索数に対する各月の検索数割合となります。



実際に、2014年4月～9月の関西空港に発着した国際便を利用した外国人客数が日本人客数を初めて上回り、訪日外国人は増加の一途にあることが伺えます。

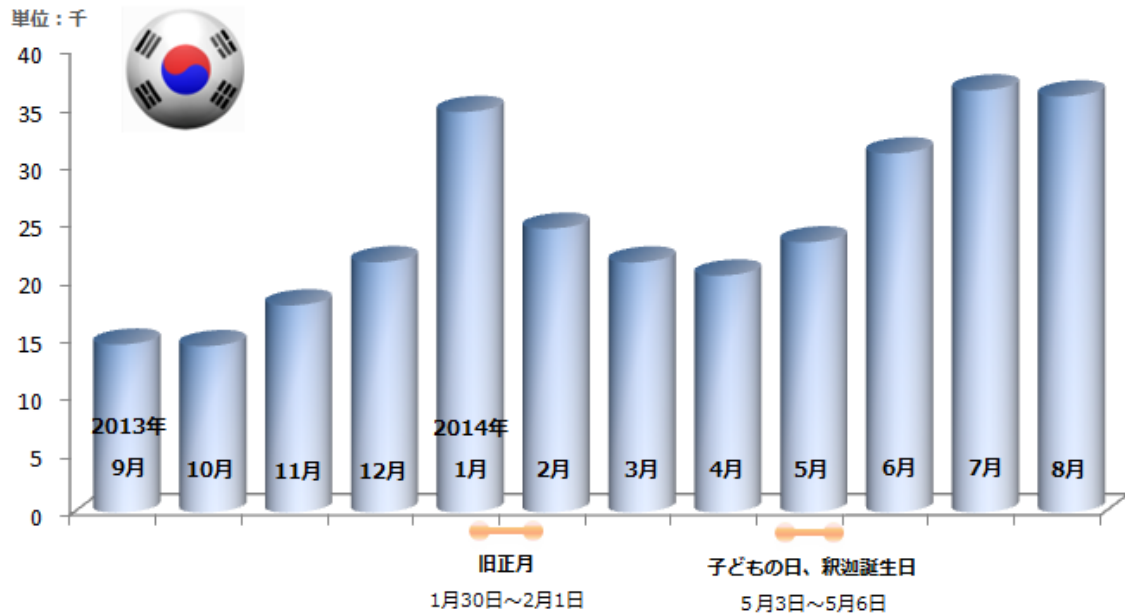
参考:朝日新聞 DIGITAL <http://www.asahi.com/articles/ASGBN5TP7GBNPLFA009.html>

【10カ国の、各日本の人気観光地の詳しい検索数については、以下をご参照ください】

<http://www.globalmarketingchannel.com/press/201401029/date.pdf>

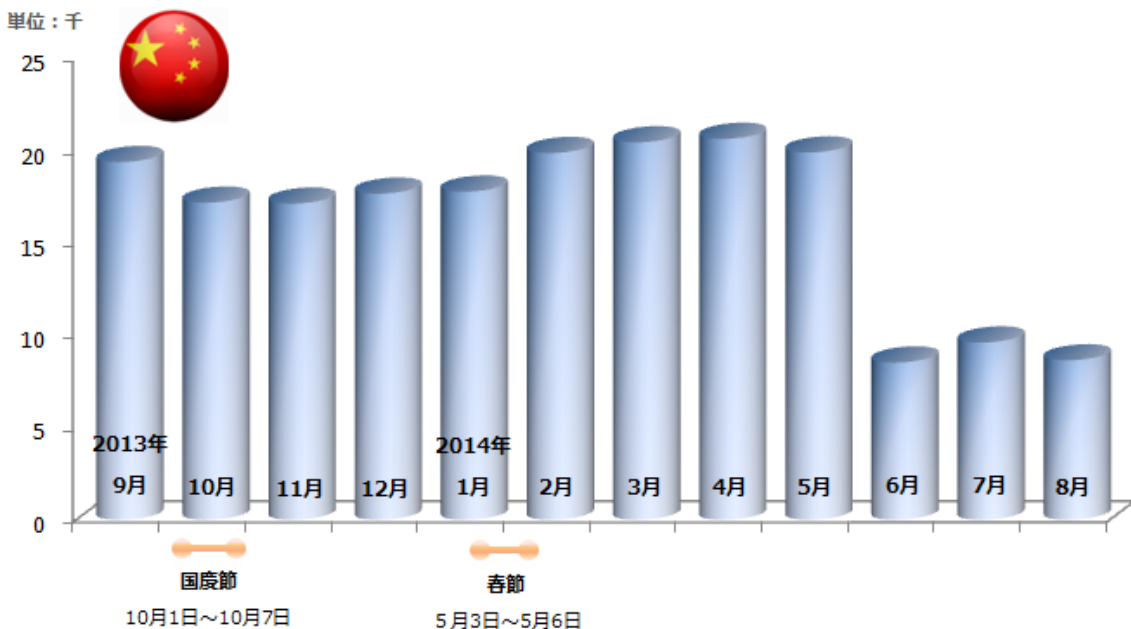
■韓国

2014年1月30日～2014年2月1日まで、旧正月として大型連休のため、日本の人気観光地に関する検索数が増えたことが考えられます。また、2014年6月～8月にかけて、日本の人気観光地に関する検索数は大きく増加しています。このことから、韓国へ観光プロモーションをかける時期として、旧正月の時期と6月～8月にかけて行うことが、特に効果的であることが考えられます。



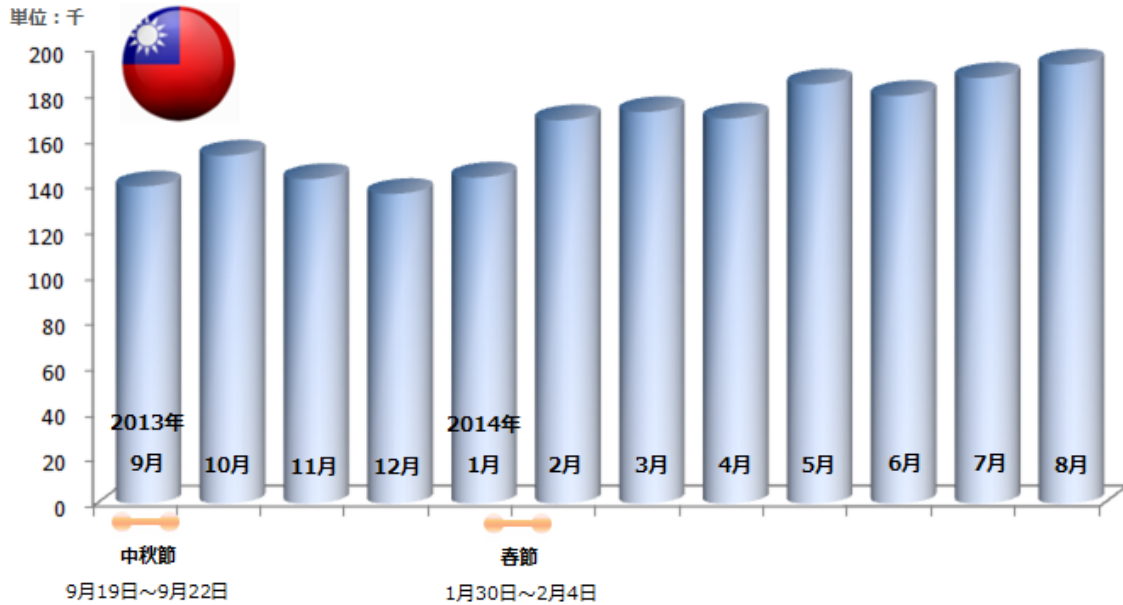
■中国

2014年6月から、日本の人気観光地に関するキーワードの検索数が急激に減少しています。この原因として、2014年6月初め頃から、中国政府がグーグルのサービスに対して規制を行ったことが挙げられます。2014年1月30日～2014年2月5日までは、春節のため7連休と大型連休であり、検索数も多くなっていることから、春節の時期に観光地として日本に注目している中国の人々が多いことが伺えます。



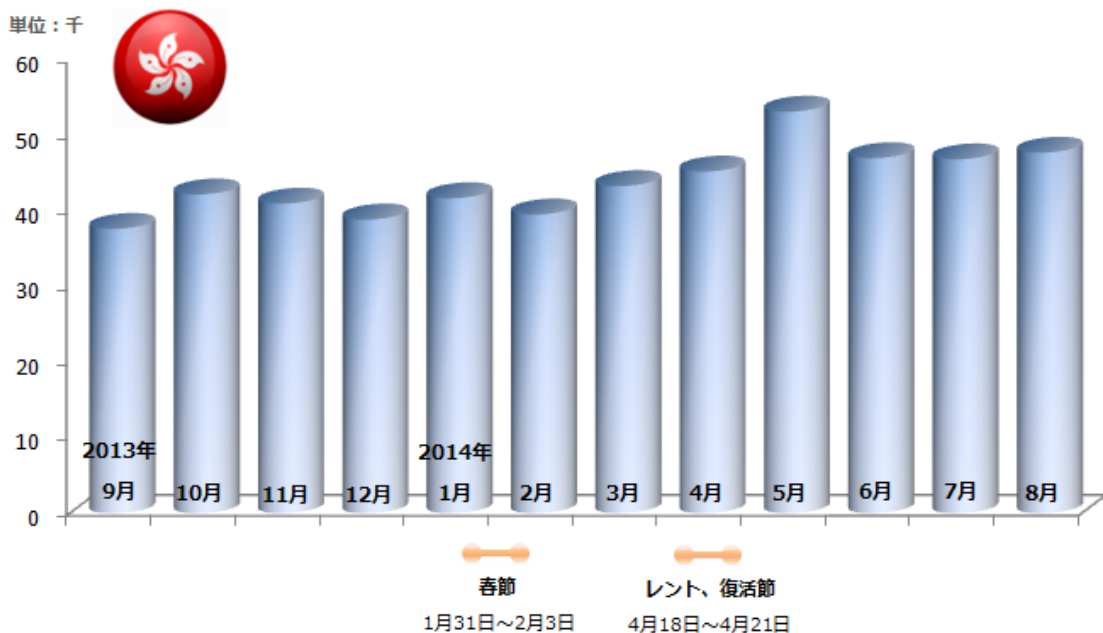
■台湾

他のアジア各国に比べ、日本の人気観光地に関する検索数は大変多くなっています。アジアの中でも、台湾の人々は、日本を観光地としてより注目していることが伺えます。年間を通して日本の人気観光地に関するキーワードの検索数が多くなっていますが、2014年5月～8月にかけて特に検索数が伸びていることから、この時期に台湾へ観光プロモーションをかけると特に有効であることが伺えます。



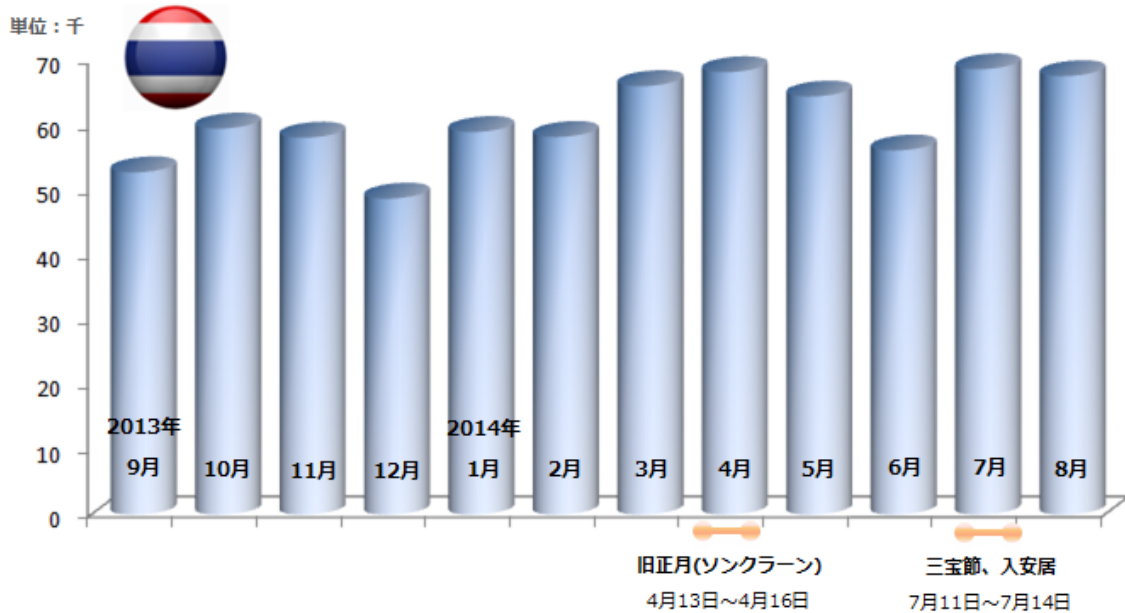
■香港

日本の人気観光地に関する検索数が、台湾、タイに次いで多くなっています。2014年の前半に、春節やレント、復活節と大型連休であるのにも関わらず、香港も台湾同様、2014年5月を筆頭に8月にかけて、日本の観光地に関する検索数が多い傾向にあります。この時期に香港へ観光プロモーションをかけることが特に有効であることが伺えます。



■タイ

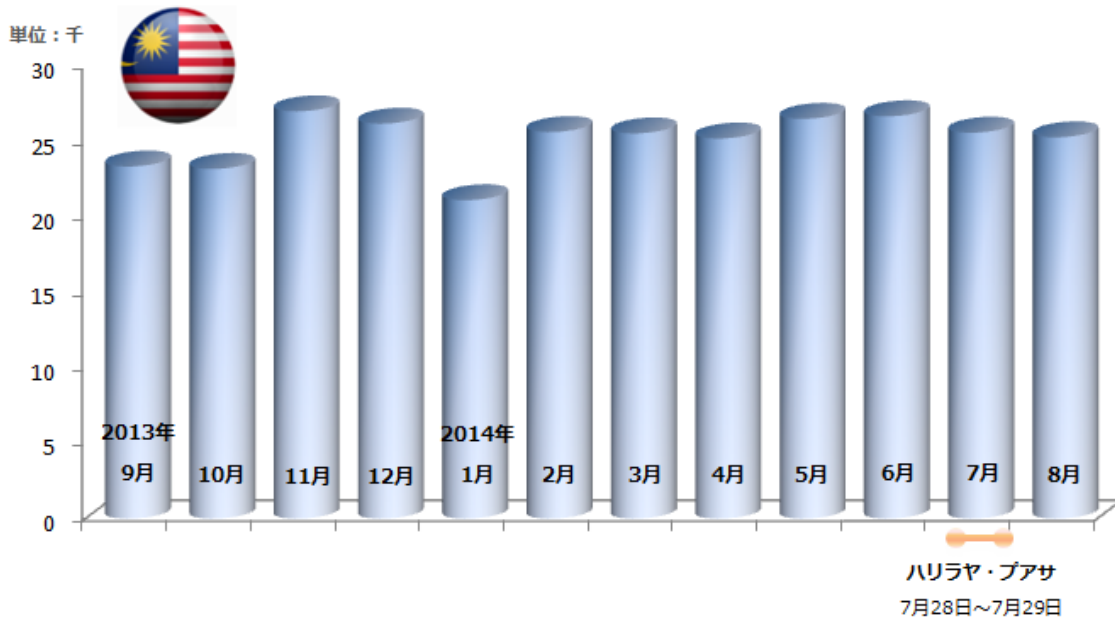
台湾に次いで日本の人気観光地に関する検索数が多くなっています。2014年4月と2014年7月が、年間の中で日本の人気観光地に関する検索数が最も多いという結果が出ました。2014年4月はタイの旧正月(ソンクラーン)、2014年7月は三宝節と入安居があり、共に大型連休でした。この結果から、タイの人々は大型連休に合わせて、日本への旅行を検討していることが予測できます。



■マレーシア

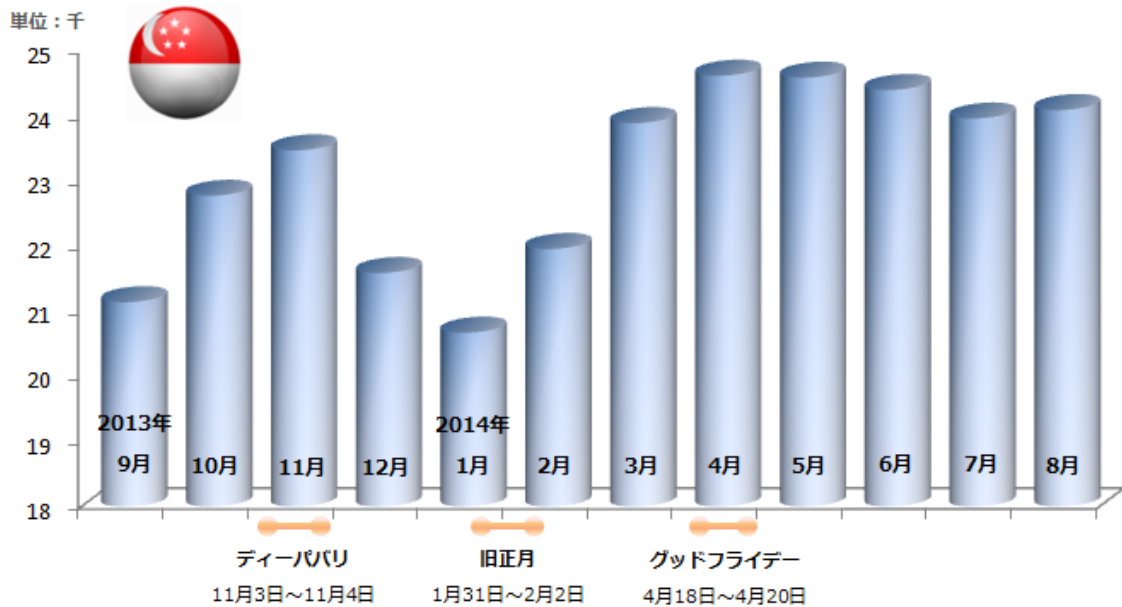
断食月“ラマダン”明けを祝う休日「ハリラヤ・プアサ」が2014年7月28日、29日にありました。しかし、1年を通してまとまった連休が少ないため、日本の人気観光地に関する検索数も1年を通して大きな変化がないことが特徴です。マレーシアは、月や連休に関係なく観光プロモーションをかけることが有効だと予測できます。

※断食月“ラマダン”の時期は毎年11日ずつ早くなっていくため、祝日「ハリラヤ・プアサ」も毎年日付が異なります。



■シンガポール

日本の人気観光地に関する検索数が、月によって大きく差が出ました。2014年1月の旧正月には、日本の人気観光地に関する検索数が大変少なくなっていますが、2014年3月～8月にかけては、検索数は大きく上がっています。このことから、3月～8月にかけて、シンガポールの人々は、日本を観光地として注目していることが伺えます。

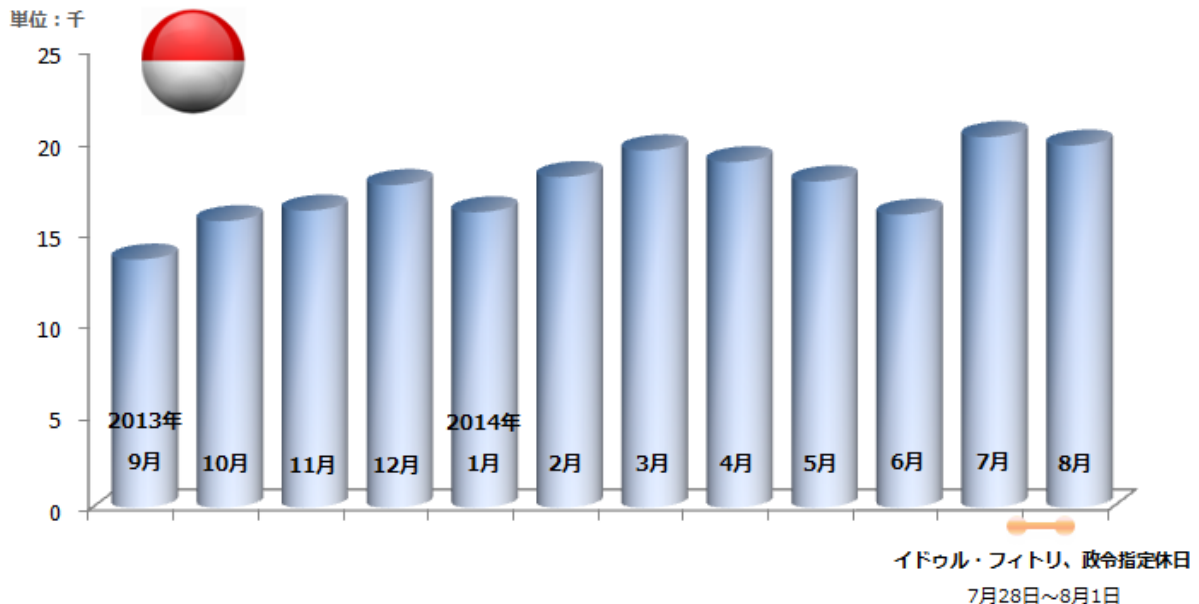


■インドネシア

マレーシア同様、日本の人気観光地に関する検索数が、1年を通して大きく変化がないことが特徴として挙げられます。

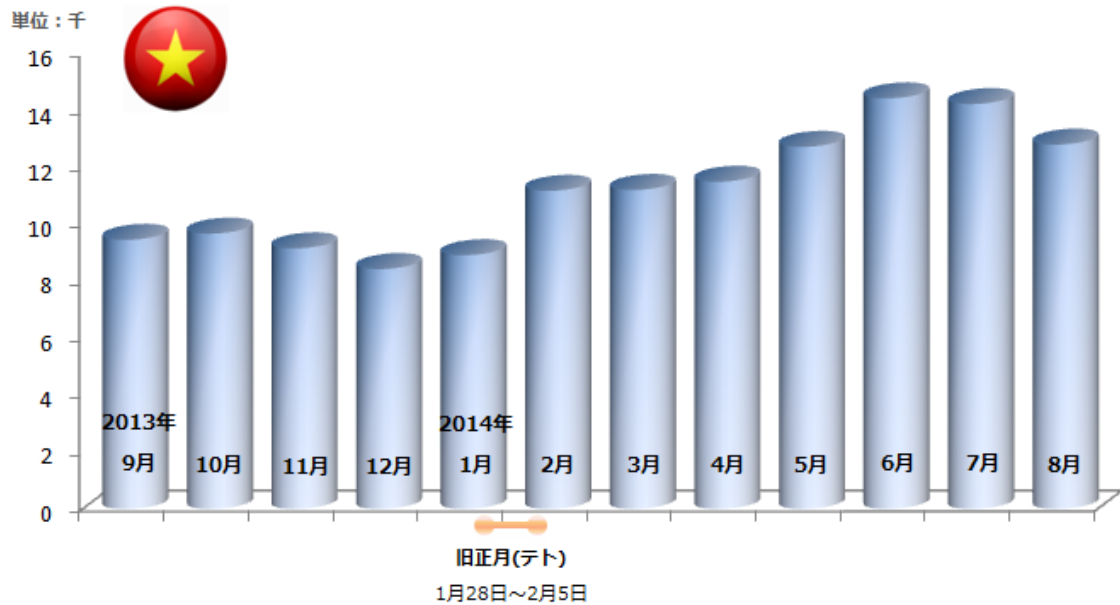
2014年7月28日～8月1日までは、断食明け大祭である「イドゥル・フィトリ」と政令指定休日であり、1年を通して1番の大型連休でした。この時期に日本の人気観光地に関する検索数が増加していることから、インドネシアの人々は、大型連休の際に日本を観光地として注目する傾向にあることが伺えます。

※断食月「ラマダン」の時期は毎年11日ずつ早くなっていくため、祝日「イドゥル・フィトリ」も毎年日付が異なります。



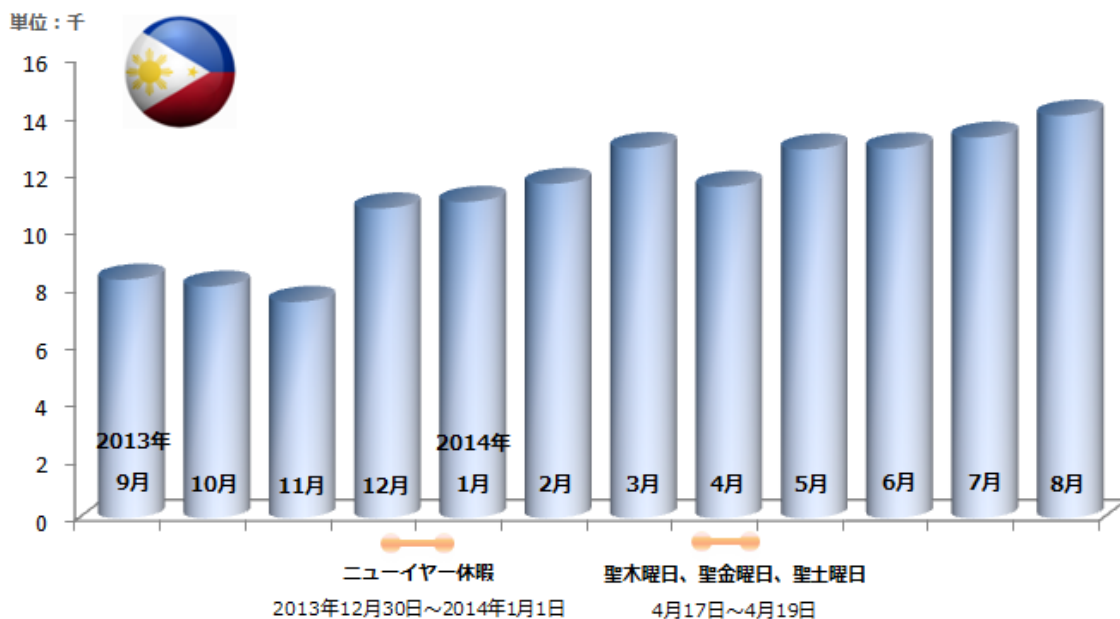
■ベトナム

1年を通して、アジア各国の中でも日本の人気観光地に関する検索数は特に少なくなっています。2014年1月28日～2月5日までが旧正月で、9連休と大型連休でした。しかし、2014年1月～2月にかけて、日本の人気観光地に関する検索数は特に少なくなっています。台湾と香港同様、2014年5月～8月にかけて日本の人気観光地に関する検索数が多くっており、この時期にベトナムの人々の関心が、日本の人気観光地に向いていたことが伺えます。



■フィリピン

ベトナム同様、1年を通して、アジア各国の中でも日本の人気観光地に関する検索数が特に少ないことが特徴として挙げられます。その中で、2013年12月から日本の人気観光地に関する検索数は上がり始め、2014年8月に検索数は1年を通して1番多くなりました。大型連休に関係なく5月～8月にかけて観光プロモーションを行うことが、フィリピンでは特に有効であると予測できます。



■ありそうでなかった、海外進出支援のためのソーシャルサイト「The Oceanz 台湾」、10月15日提供開始

| 項目 | 2011年 | 2012年 | 2013年 |
|-------------|------------|------------|------------|
| 人口 | 23,230,000 | 23,320,000 | 23,370,000 |
| インターネット人口 | 16,725,600 | 17,720,868 | 18,696,000 |
| GDP(100万ドル) | 16,726 | 17,721 | 18,696 |
| GDP成長率(%) | 4.19% | 1.48% | 2.11% |

人口：出典：IMF - World Economic Outlook Databases

News: NEWS, Person: 金廷允 (Jayun Kim) アウン台湾マーケティング, Event: Taiwan Jewellery & Gem Fair, Release: gooogle, Column: 台湾ではFacebookが欠かせない, Research: アジア11カ国の検索キーワードトレンド, Case: 台湾キャリアシェア状況, Q&A: 台湾メディアQ&A, Learning: 台湾インターネット人口 2007年~2013年, Information: 2014年10月15日台湾版 Open!!

「The Oceanz 台湾」は、台湾進出を検討している企業様と、台湾進出支援でサービスを展開している企業様とを繋ぐ、台湾進出支援ソーシャルサイトです。サイト内で約121業種から台湾進出支援企業を検索することができ、会社情報や各企業が配信している情報を無料で閲覧することができます。また、サイトを介して直接掲載企業様にお問い合わせをすることもでき、こちらも無料でお使いいただけます。すでに台湾でサービスを展開されている企業様は、「The Oceanz 台湾」に登録することで、会社情報の掲載に加え、コラムや広告掲載など様々な形で会社の情報を配信することができ、会社をアピールすることが可能です。現在はタイ、香港、台湾のみのサービスとなっていますが、2014年末までにアジア各国、その後GDP上位の40の国と地域に展開予定です。

【海外進出支援ソーシャルサイト「The Oceanz」について】

URL: <http://www.theoceanz.com/taiwan/>

調査概要

【調査主旨】

アジア 10 カ国、検索数から見る日本への旅行を考える時期

【調査要綱】

- ・ 対象の国と地域: 韓国、中国、台湾、香港、タイ、マレーシア、シンガポール、インドネシア、ベトナム、フィリピン
- ・ 調査機関: アウンコンサルティング調べ
- ・ 調査時期: 2013 年 9 月～2014 年 8 月
- ・ プレスリリース本文中に出てくる各社サービス名称は、各社の登録商標または商標です。
- ・ 本プレスリリースをご掲載される場合、『アウンコンサルティング調べ』とご記載の上、弊社までご連絡をお願いいたします。

【直近の調査記事】

- ・ 世界 40 カ国、主要検索エンジンシェア【PC、モバイル】 2014 年 10 月 8 日リリース
<http://www.globalmarketingchannel.com/press/survey20141008>
- ・ 世界 40 カ国、現地の知っておきたい数値 2014 年 9 月 24 日リリース
<http://www.globalmarketingchannel.com/press/survey20140924>
- ・ 世界 40 カ国のフェイスブック(facebook)人口推移 2014 年 9 月 2014 年 9 月 10 日リリース
<http://www.globalmarketingchannel.com/press/survey20140910>
- ・ アジア 10 カ国の親日度 2014 年 8 月 26 日リリース
<http://www.globalmarketingchannel.com/press/survey20140826>
- ・ アジア 10 カ国における、日系企業の検索結果順位 2014 年 8 月 5 日リリース
<http://www.globalmarketingchannel.com/press/survey20140805>
- ・ アジア 10 カ国における、日本の人気観光地・検索数トップ 5 2014 年 7 月 29 日リリース
<http://www.globalmarketingchannel.com/press/survey20140729>
- ・ 上場企業の外国語 Web 保有率調査【2014 年 7 月版】2014 年 7 月 23 日リリース
<http://www.globalmarketingchannel.com/press/survey20140723>
- ・ アジア 11 カ国の夏バテを防ぐ食べ物調査【2014 年 7 月】 2014 年 7 月 15 日リリース
<https://www.auncon.co.jp/corporate/2014/0715.html>
- ・ 世界 40 の国と地域の検索キーワードトレンド調査【2014 年 6 月人気キーワードランキングトップ 10】
2014 年 7 月 8 日リリース
<https://www.auncon.co.jp/corporate/2014/0708.html>
- ・ 世界 40 の国と地域の検索連動型広告における主要キーワード CPC 2014 年 7 月 2 日リリース
<https://www.auncon.co.jp/corporate/2014/0702.html>
- ・ 世界 40 の国と地域の検索エンジンシェアと推移【2014 年 6 月版】 2014 年 6 月 24 日リリース
<https://www.auncon.co.jp/corporate/2014/0624.html>



アウンコンサルティング株式会社

[事業内容]

東京、沖縄、台湾、香港、タイ、シンガポール、韓国のアジア 7 拠点で、SEO、PPC(リスティング広告)、ソーシャルメディア、リサーチなどのグローバルマーケティング事業を展開

[設立] 1998年6月8日

[本社] 東京都文京区後楽 1-1-7 グラスシティ後楽 2F

[代表者] 代表取締役 信太明

[資本金] 341,136 千円 (2014年8月末現在)

[URL] <http://www.auncon.co.jp>

[沿革]

| | |
|----------|--------------------|
| 1998年6月 | 千葉県松戸市で設立 |
| 1998年9月 | 福島県福島市へ本社移転 |
| 1999年10月 | SEOコンサルティングを開始 |
| 2001年1月 | 東京営業所を東京都文京区に開設 |
| 2002年11月 | PPC(リスティング)広告を販売開始 |
| 2002年4月 | 東京都文京区に本社移転 |
| 2005年11月 | 東京証券取引所マザーズ市場上場 |
| 2006年12月 | 沖縄支店を沖縄県那覇市に開設 |
| 2008年4月 | タイ・バンコクに現地法人設立 |
| 2010年6月 | 台湾・台北に現地法人設立 |
| 2010年9月 | 香港、韓国・ソウルに現地法人設立 |
| 2010年11月 | シンガポールに現地法人設立 |

[プレスリリースに関するお問合せ]

広報担当 千代田 TEL:03-5803-2739 /MAIL:pr@ auncon.co.jp(ただし、@は半角)